

同窓会の歩み

明治	33	12	15	(1900)	本校設立の件認可 市立甲府商業学校と称す
	34	4	23	(1901)	市内錦町県会議事堂に於て開校式を挙行 相生町甲府尋常高等小学校相生教場の一部を借用して開校する 新入生37名 授業料月額1円20銭
	35	8	31	(1902)	市内東青沼町宮西の新校舎に移転
	37	3	29	(1904)	第1回卒業証書授与式挙行 卒業生24名
		5	7		同窓会創立 第1回卒業生今井精三氏他関係者30名 市内太田町藤廻に於て会則を制定して同窓会を発足 会長は当分の間母校校長を推薦 副会長 今井精三氏就任
	38	3	13	(1905)	第2回総会開催 9名参加 於母校
	39	3	26	(1906)	第3回総会開催30名参加 於母校
		8	19		第4回総会開催10数名参加 於母校
		10			今井精三氏他10名共進会手伝い謝礼130余円にて校旗を調整寄贈
	40	3	25	(1907)	第5回総会開催50余名参加 於母校
	9	9	17		県下大洪水の惨害のため総会を取り止める 総会費用を挙げて市役所を経て被害民のために寄付す
	41	3	19	(1908)	生徒定員300名とする
			25		第6回総会開催60余名参加 於母校
	42	3	25	(1909)	第7回総会開催60余名参加 於母校
		8	15		第8回総会開催38名参加 於母校
		9	1		母校書記福井栄次郎氏逝去 多年公務に尽瘁された功勞に酬いるため 会員より醸金105円を集め遺児の教育資金として遺族に贈呈
	43	3	25	(1910)	第9回総会開催60余名参加 於桜町開峽楼
		10	2		第10回総会開催43名参加 於桜町開峽楼
	44	4	23	(1911)	母校創立10周年記念式典 生徒職員卒業生で提灯行列を行う 同窓生主催の記念講演を県会議事堂にて開催 会するもの数百 未曾有の盛会
大正	2	3		(1912)	生徒定員400名とする
	7	3	20	(1918)	同窓会報第1号を発刊する
	8	2	21	(1919)	御大典記念同窓会記念事業図書館新築落成 第1回卒業生松浦儀兵衛大英百科全書全25巻(価格260円)を寄贈する
			3		生徒定員500名とする
	9	4	23	(1920)	母校創立20周年記念祝賀式 有志500名により提灯行列を行う
	10	4	1	(1921)	予科本科別を廃し5年制とし生徒定員を750名とする
			12		東京同窓会発足 初代会長平原重吉氏就任 参加者約50名
昭和	5	4	23	(1930)	母校創立30周年記念祝賀式
	11	11	22	(1936)	校舎全部の大改築落成し 同窓会室として準備室・会議室・応接室 計25坪新設 別に「東宮台臨記念碑」を363円余の募金により建設
	15	5	29	(1940)	市立甲府第二商業学校を付設
	16	3	7	(1941)	母校使丁として34年間奉職した七沢留吉氏に対して同窓会員教職員等537名の 拠出金1,130円余をもって同氏の故郷西山梨郡玉諸村の田地1反八畝4歩を買い 入れ退職記念品として贈呈
			12		第1回卒業生副会長 今井精三氏 同窓生として初の同窓会長に就任
	19	2	24	(1944)	国策により学校廃止の件認可 生徒募集停止
	20	7	6	(1945)	空襲により全校舎を焼失
		9	1		市内伊勢小学校に移転 12月1日更に男子高等小学校に移転
	21	3	16	(1946)	学校続行の件認可 生徒募集を再開
	23	4		(1948)	学制改革に伴い市立甲府商業高等学校と称する
	24	3		(1949)	高校第1回生卒業 46名
			12	18	今井精三会長逝去
	26	4		(1951)	初の女生徒入学 男女共学となる 生徒定員400名 内女生徒100名
		6	7		第2代会長 岩田吉助氏 副会長 大塚源一郎氏 雨宮 豊氏就任
			10	20	母校創立50周年記念式典参加 (新校歌制定:佐藤春夫作詞)
	27	3	20	(1952)	創立50周年記念事業 図書館新築落成
		4	20		第27回卒業生厄払いに当番幹事となり同窓会総会を復活 校庭南広場に仮設舞台 を作り盛大に挙行す 参加者約500名
		6	10		戦災終戦発行できなかった同窓会誌を10年ぶりに発行
	30	10		(1955)	岩田吉助会長病気の為退任
					第3代会長 雨宮 豊 副会長 野尻竹次郎 中山 政 五味 洋 就任
	31	5		(1956)	東京同窓会復活総会 於上野精養軒 参加者約140名
					会長 五味六四郎 副会長 布能由雄 就任
	33	11	25	(1958)	第2運動場用地として伊勢町山海道地内にぬ6,800坪をPTAと共同で購入し甲府市 に寄付する

	34	5	(1959)	副会長 五味 洋氏退任 平原傳八氏就任
	36	4	(1961)	同窓会を中心に推進した短期大学併設運動は 慎重審議されたが決定までには至らなかった
		10	14	創立60周年記念式典参加
	38	8	(1963)	神奈川支部発足 初代支部長 加賀美東一氏 就任
	40	12	10 (1965)	第10回卒 作道豊造氏 不燃書庫完成 寄贈
	44	3	(1969)	母校県立移管問題発生(県立移管中止決定)
		4	6	第3代会長 雨宮 豊氏逝去 副会長 中山 政氏 網倉清蔵氏 就任
			16	第4代会長 平原傳八氏 副会長 小宮山 誉氏 網倉清蔵氏 原 一造氏 就任
		6	26	母校県立移管問題燻ぶる(関口駒男校長の意見として施設・設備の面で格差有)
		9		数回に及び討議の結果 同窓会は反対の意見表明
	46	4	23 (1971)	創立70周年記念式典参加
	47		(1972)	母校移転改築問題発生 同窓会としての賛否決定を迫られる
		7	13	第4代会長 平原傳八氏退任 第5代会長 林 貞夫氏就任 副会長は全員留任
	48	4	(1973)	第36回卒 清水一郎氏 図書館に清水文庫(500万円)を寄贈
	49	5	22 (1974)	母校移築記念事業委員会発足
	50	6	13 (1975)	第5代会長 林 貞夫氏 勲4等叙勲祝賀会開催 於望仙閣
	51	4	18 (1976)	青沼の地最後の同窓会 第73回総会を開催
	52	4	7 (1977)	母校 甲府市上今井町300番地に移転
			17	第74回総会を開催 於母校体育館 参加者1,200名
	53	4	6 (1978)	副会長 網倉清蔵氏退任 副会長 清水一郎氏就任
			16	第75回総会を開催 於母校体育館 参加者1,300名
		6	10	総会記念文化講演会開催
		12	2	顧問第19回卒大木金次郎先生 勲1等叙勲祝賀会 共催
	54	4	15 (1979)	第76回総会を開催 於母校体育館 参加者1,300名
		6	5	母校創立80周年記念事業特別委員会発足 募金開始
	55	4	20 (1980)	第77回総会を開催 於母校体育館 参加者1,280名
		8	2	第5代会長 林 貞夫氏逝去
			25	第6代会長 中山 政氏就任 副会長は全員留任
	56	3	7 (1981)	母校創立80周年記念事業 紫紺館(同窓会館)落成
		4	9	鉄筋コンクリート2階建 660平方メートル 募金総額 112,820,000円
			19	副会長 小宮山 誉氏退任 齊藤 勤氏就任
		10	30	第78回総会を開催 於母校体育館 参加者1,350名
			31	同窓会会員名簿発刊(日本名簿出版)
	57	4	8 (1982)	母校創立80周年記念式典を盛大に挙行 於母校体育館
			18	第6代会長 中山 政氏退任 第7代会長 齊藤 勤氏就任
				副会長 藤原和義氏就任 副会長 清水一郎氏留任
		6		第79回総会を開催 於母校体育館 参加者1,400名
		10	11	会則前面検討に着手 会則改正小委員会設置9月完了
	58	4	7 (1983)	第32回卒 小田切美文氏 専修大学学長に就任 祝賀会激励会 共催
			17	甲商100周年記念育英基金は同窓会基金特別会計に繰り入れる事を決定
		6	10	第80回総会を開催 於母校体育館 参加者1,450名
		9	14	第32回卒 原 忠三氏 甲府市長に就任 祝賀会開催 於古名屋ホテル 出席者130名
	59	1	12 (1984)	市立商科大学設置方を甲府市長及び市議会に陳情
		4	15	市立商科大学設立促進のため期成委員会発足
	60	4	21 (1985)	第81回総会を開催 於母校体育館 参加者1,450名
		8	15	第82回総会を開催 於母校体育館 参加者1,480名
	61	4	20 (1986)	昭和60年度版同窓会会員名簿発刊 (会員数18,167名)
	62	4	19 (1987)	第83回総会を開催 於母校体育館 参加者1,450名
		10	9	第84回総会を開催 於母校体育館 参加者1,450名
				甲府商業高校に高等教育機関を設置する
	63	4	17 (1988)	研究小委員会に同窓会より3名が参加(甲府市教育委員会主導)
		6	17	第85回総会を開催 於母校体育館 参加者1,450名
				副会長 原 一造氏 病気の為退任
平成	1	4	16 (1989)	第86回総会を開催 於母校体育館 参加者1,560名
	2	2	15 (1990)	平成2年度版同窓会会員名簿発刊 (会員数21,867名)
		4	15	第87回総会を開催 於母校体育館 参加者1,600名
			10	青沼の母校跡地に甲府市総合市民会館開設 「甲府商業発祥の地」記念石碑建立
	3	4	12 (1991)	同窓会待望の甲府市立甲府商科専門学校開校
			21	第88回総会を開催 於甲府市総合市民会館 参加者1,780名
			23	母校創立90周年記念式典を盛大に挙行 於母校体育館
	4	4	12 (1992)	副会長 井上喜志朗氏 就任 会計監事 石橋秀雄氏 就任
			19	第89回総会を開催 於母校体育館 参加者1,320名
	5	1	13 (1993)	文化・スポーツ研修館 「商友館」完成

	4	18	第90回総会を開催 於母校体育館 参加者1,500名
6	4	17 (1994)	第91回総会を開催 於母校体育館 参加者1,480名
7	3	25 (1995)	平成7年度版同窓会会員名簿発刊 (掲載会員数23,918名)
	4	16	第92回総会を開催 於母校体育館 参加者1,500名
8	4	21 (1996)	第93回総会を開催 於母校体育館 参加者1,500名
9	4	20 (1997)	第7代会長 斉藤 勤氏 副会長 清水一郎氏 井上喜志朗氏 退任 第8代会長 秋山捨雄氏 副会長 田中靖晃氏 三枝正彦氏 就任
	4	20	第94回総会を開催 於母校体育館 参加者1,500名
10	4	19 (1998)	第95回総会を開催 於母校体育館 参加者1,450名 副会長 小林冴子様 諸平潤子様 就任
11	4	18 (1999)	第96回総会を開催 於母校体育館 参加者1,400名
	5	21	母校創立100周年記念事業協賛会発足
	10	15	母校創立101周年記念事業募金活動開始
12	4	16 (2000)	第97回総会を開催 於母校体育館 参加者1,420名
		20	平成12年度版同窓会会員名簿発刊 (掲載会員数25,694名)
13	4	15 (2001)	第98回総会を開催 於母校体育館 参加者1,400名
		23	母校創立100周年
	11	8	母校創立100周年記念式典挙行 於甲府市総合市民会館 記念祝賀会 記念音楽会
14	4	21 (2002)	第99回総会を開催 於母校体育館 参加者1,420名
	7	5	母校創立100周年 記念碑建立(第60回卒業生寄贈)
15	4	20 (2003)	第100回総会を開催 於母校体育館 参加者1,420名 同窓会創立100周年記念事業の一環として「育英特別基金」母校に贈呈 贈呈額11,931,742円(内訳:本会より10,000,104円 有志より1,931,638円)
16	4	18 (2004)	第101回総会を開催 於母校体育館 参加者1,380名
	12	15	顧問 原 忠三氏 逝去
		21	副会長 田中靖晃氏 逝去
17	4	10 (2005)	平成17年度版同窓会会員名簿発刊 (掲載会員数27,596名)
		17	第102回総会を開催 於母校体育館 参加者1,350名 第39回卒業生 長岡喜法氏「労働祈禱」旧校訓の石碑を寄贈 副会長 今井 進氏就任
			三井忠明事務局長 退職の為退任 清水建治事務局長就任
18	4	16 (2006)	第103回総会を開催 於母校体育館 参加者1,350名
			第8代会長 秋山捨雄氏 副会長 小林冴子様 諸平潤子様 退任、顧問となる
			第9代会長 今井 進氏 副会長 三井忠明氏 古屋仁司氏 木内和子様 就任
19	4	15 (2007)	第104回総会を開催 於母校体育館 参加者1,350名 副会長 木内和子様 退任、顧問となる
20	1	29 (2008)	会計監事 石橋秀雄氏 逝去
	4	20	井上喜宣氏 会計監事に就任
			清水建治事務局長異動の為退任 徳嶽忠秀事務局長就任
	4	20	第105回総会を開催 於母校体育館 参加者1,370名
	6	15	顧問 井上喜志朗氏逝去
21	4	19 (2009)	第106回総会を開催 於母校体育館 参加者1,350名
	9	18	顧問 清水一郎氏逝去
22	4	18 (2010)	第107回総会を開催 於母校体育館 参加者1,350名
	7	20	平成22年度版同窓会会員名簿発刊 (掲載会員数28,144名)
23	4	17 (2011)	第108回総会を開催 於母校体育館 参加者1,350名
	10	7	母校創立110周年記念式典を盛大に挙行 於甲府市総合市民会館
24	4	15 (2012)	第109回総会を開催 於母校体育館 参加者1,360名
			徳嶽忠秀事務局長体調不良の為事務局員となり布施正臣事務局長就任
25	4	21 (2013)	第110回総会を開催 於母校体育館 参加者1,375名 第9代会長 今井 進氏、副会長 古屋仁司氏 退任、顧問となる 第10代会長 三枝正彦氏、副会長 三井忠明氏、五味節夫氏 就任 布施正臣事務局長異動の為退任 徳嶽忠秀前事務局長再就任
26	4	20 (2014)	第111回総会を開催 於母校体育館 参加者1,380名 徳嶽忠秀事務局長異動の為退任
27	4	19 (2015)	第112回総会を開催 於母校体育館 参加者1,420名
28	2	2 (2016)	母校第17代校長・元事務局長 田村 博 先生逝去
	4	9	常任幹事会にて同窓会会則の改定が決議される
			第8条(任期) 役員の任期について 3ヶ年 → 2ヶ年 と改正
		17	第113回総会を開催 於母校体育館 参加者1,450名 副会長 東條初恵様 飯室元邦氏 就任 事務局長 布施正臣氏再就任
	7	30	副会長 三井忠明氏逝去
29	4	16 (2017)	第114回総会を開催 於母校体育館 参加者1,000名 第10代会長 三枝正彦氏 退任、顧問となる

				第11代会長 飯室元邦氏 就任
30	.	2	.	4 (2018)
		4	.	6
				顧問 秋山捨雄氏 逝去
				平成30年度第1回常任幹事会開催
				・同窓会会則の改定が決議される
				・年度内3回の常任幹事会開催が決議される
		15		第115回総会を開催 於母校体育館 参加者1,100名
				顧問 小林冴子様 諸平潤子様 退任
				会計監事 井上喜宣氏 退任
				顧問 桜井正富氏 井上喜宣氏 就任
				副会長 土橋 亨氏 松本一雄氏 内藤広文氏 就任
				会計監事 佐々木かずみ様 就任
		8	.	29
		10	.	8
				平成30年度第2回常任幹事会開催
				甲商東京同窓会開催
				東京支部長 中田猛夫氏 退任
				東京支部長 井出 洋氏 就任
		11	.	24
		12	.	7
				京阪神支部総会開催
				甲府市役所甲商会開催
				敷島支部総会開催 平成30年度をもって総会開催を閉じる
31	.	2	.	4 (2019)
		4	.	12
				平成30年度第3回常任幹事会開催
				平成31年度第1回常任幹事会開催
				第116回総会を開催 於母校体育館 参加者950名
				21